



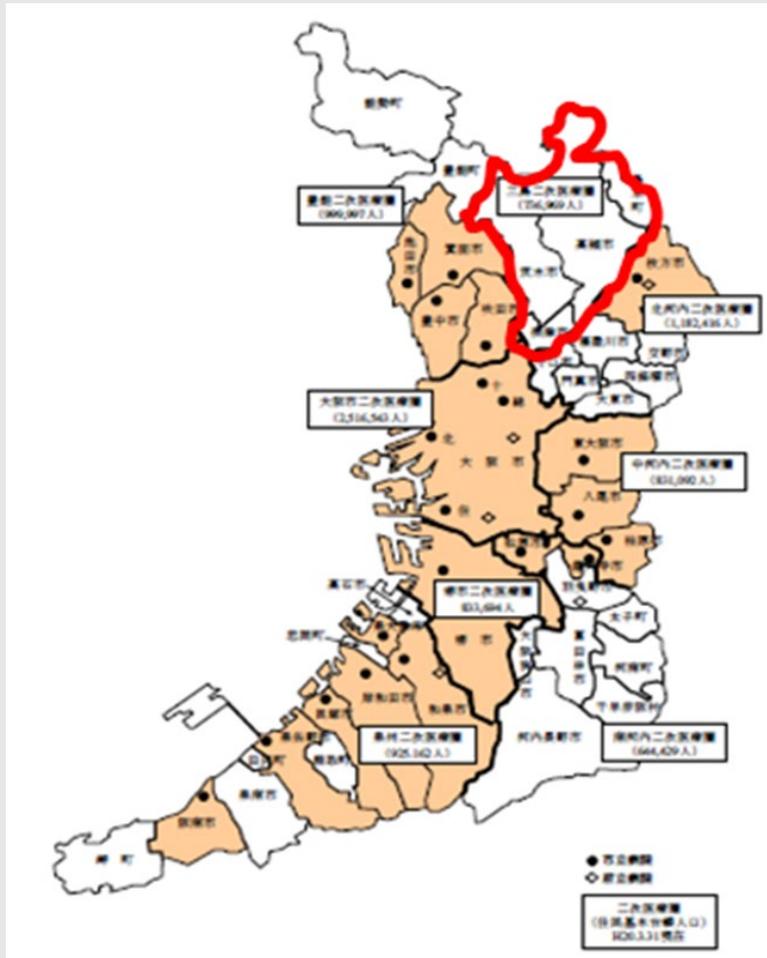
2025年度 大阪府訪問看護実践研修 教育ステーション事業 実践報告

大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック（高槻市・島本町）担当

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

地域の概要

三島ブロック



大阪府 人口877万人 高齢化率29.2%

三島二次医療圏 74.9万人

人口(高齢化率)

高槻市 34.3万人 ↓ (29.4%)

島本町 3.2万人 ↑ (28.2%)

茨木市 28.6万人 ↑ (24.6%)

摂津市 8.7万人 ↑ (25.8%)

特徴

公的医療機関がない

特定機能病院と民間病院



事業所の概要



大阪医科薬科大学 訪問看護ステーション理念

地域のニーズに応える質の高い訪問看護を提供し、
在宅医療を支える良識ある人間性豊かな人材を育成する。

学校法人 大阪医科薬科大学
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
2015年開設

2019年度より
教育ステーション事業を開始
7年間の実績がある

ステーション理念である

「在宅医療を支える人材育成」
本事業を通して地域で実践



2025年度 教育ステーション事業目標

- 1)地域の看護職および介護等に携わる多職種に向け、人生会議(ACP)研修を行い、人生会議(ACP)支援人材の育成ができる。
- 2)看護の質向上を目的に訪問看護実践を言語化し、事例発表会を開催できる。
- 3)地域の訪問看護ステーション管理者等と運営・管理についての勉強会を行い、適正な事業運営を支援できる。
- 4)研修会、電話相談等を通じて、運営・管理等に関するコンサルテーション事業、管理者体験研修、訪問看護体験研修を活用できる。
- 5)地域住民に対して健康寿命延伸、人生会議(ACP)の啓発活動ができる。



研修事業 集合研修①

1)5月21日 人生会議(ACP)研修(地域のケアマネジャー、ヘルパー、福祉職など)

高槻市三箇牧公民館 目標 20名 / 実参加 25名

2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

高槻市三箇牧地域包括支援センター協賛

人生会議 研修 やってみよう!もしバナゲーム



大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
管理者 林 佳美

<日時> 令和7年5月21日(火) 14時00分~15時30分

<場所> 高槻市三箇牧公民館 2階 大集会室
高槻市三島江1-11-8

参加費
無料

<対象> 地域の医療・介護・福祉専門職、民生委員
(医師、薬剤師、看護師、セラピスト、ケアマネジャー、ヘルパーなど)

<事前予約> 必要 (40名まで)

<申込み> 電話 または 参加申し込み用紙FAX(裏面)

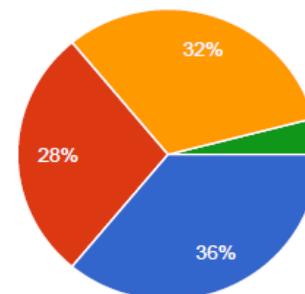
<問い合わせ先>

- ① 高槻市三箇牧地域包括支援センター
電話 072-679-1770 担当 平島
- ② 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
電話 072-684-6776 担当 林



人生会議について

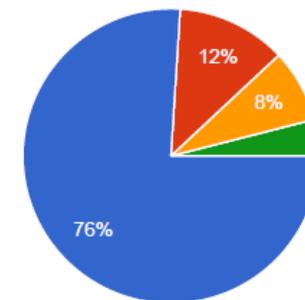
25件の回答



- 知らなかった
- 聞いたことはあるが、よく知らない
- 知っている
- ワード自体は知らなかったが、同じようなことを話したことはある

人生会議をしたことがありますか？

25件の回答



- したことがない
- 自分や家族の人生会議をしたことがある
- 自分や家族以外の人の人生会議をしたことがある
- 『人生会議』と呼ぶほど深い、真剣なものではないが、似たことはしたことがある



研修事業 集合研修②

2)6月14日 人生会議(ACP)支援実践人材育成研修(地域の多職種対象)

大阪医科薬科大学看護学部 講義室 目標 50名 / 実参加 65名

2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業



「令和7年度大阪府人生会議相談対応支援事業」
一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック教育ステーション
済生会茨木訪問看護ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

「人生会議(ACP)」の実践に必要な基本的概念や知識・方法がわかる

「人生会議(ACP)」支援実践人材育成研修のご案内

【開催日時・場所】※①②は同じ内容です

参加費無料

①令和7年6月14日(土) 受付開始 13:00 13:30~17:00
大阪医科薬科大学 看護学部キャンパス 3階 講義室5
所在地:高槻市八丁西町7-6 **①申込締め切り 6/4まで**

②令和7年7月26日(土) 受付開始 13:00 13:30~17:00
大阪府済生会茨木医療福祉センター 3階 会議室
所在地:大阪府茨木市上穂積1丁目2-27 **②申込締め切り 7/16まで**

【定員】各50名

(定員超過の場合、受講者の調整をさせていただきます)

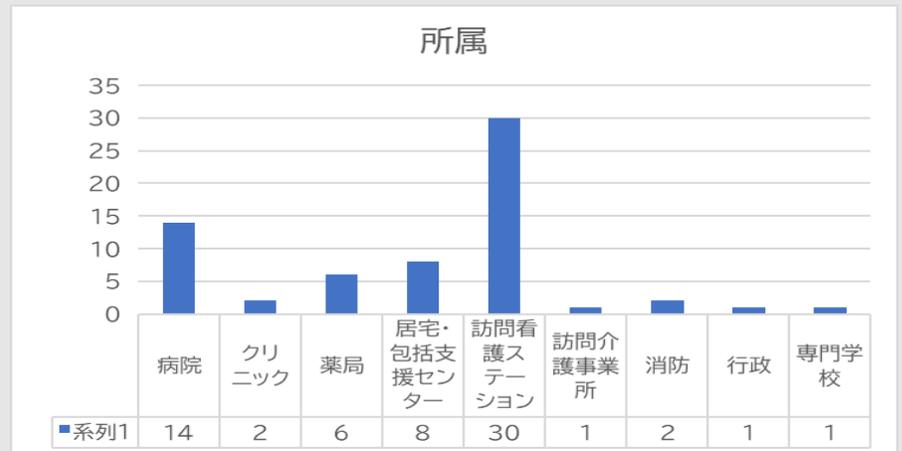
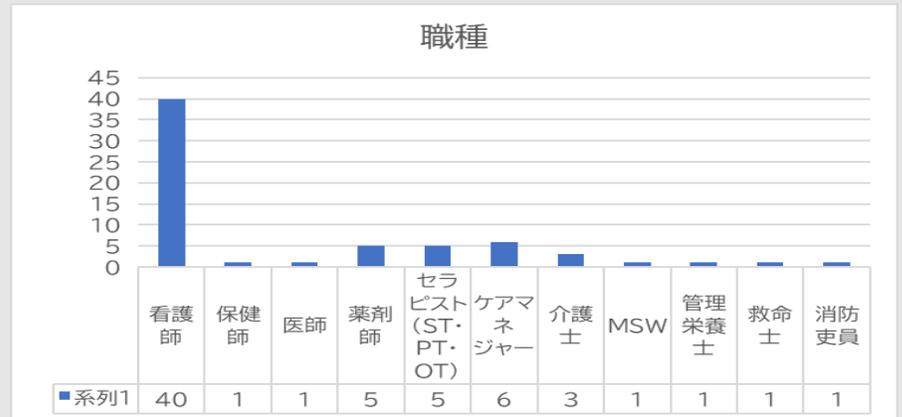
※申し込み締め切り後、「研修受講決定通知」をメールでお送りします。

【対象者】地域包括ケアシステムに関わる医療・介護・福祉専門職
(看護師、セラピスト、MSW、ケアマネジャー、医師、薬剤師、看護学生等)

【プログラム】

- 1)講義:「人生会議(ACP)」支援実践人材育成研修 (動画視聴)
講師: 濱吉 美穂氏
(佛光大学保健医療技術学部 看護学科 老年看護学領域)
- 2)グループワーク(ロールプレイ)

裏面のQRコードからお申込みください





研修事業 集合研修

1) 6月14日 人生会議(ACP)支援実践人材育成研修

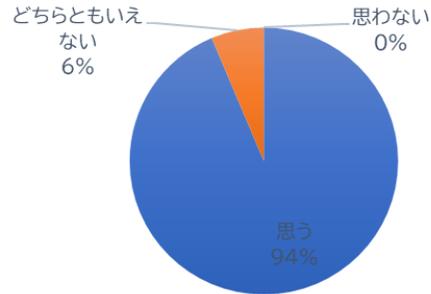
研修前後アンケート結果

人生会議ACP研修受講



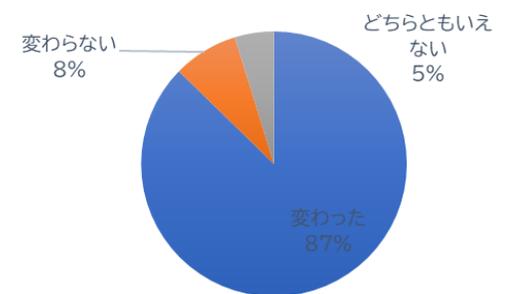
■ある ■ない

今後も研修を受講したいと思うか



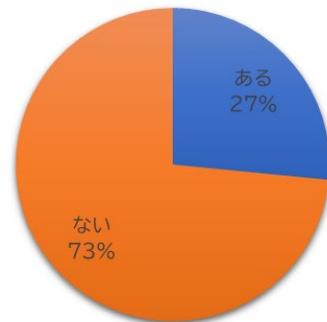
■思う ■どちらともいえない ■思わない

人生会議のイメージが変わったか



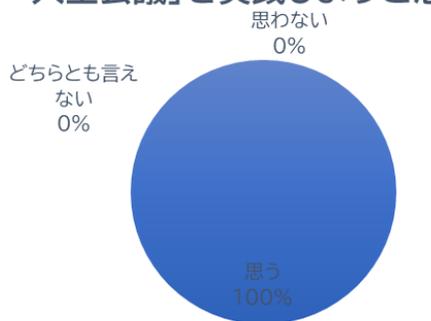
■変わった ■変わらない ■どちらともいえない

人生会議ACP実践経験



■ある ■ない

「人生会議」を実践しようと思うか



■思う ■どちらとも言えない ■思わない

本日の研修を受けて自信がついたか



■ついた ■どちらとも言えない ■ついていない



研修事業 集合研修以外①

1)10月16日 運営規程、重要事項説明書について学ぶ(訪問看護ステーション対象) オンライン開催(ZOOM) 目標 20名/アンケート回収数 19名

2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会
三島ブロック教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション

「運営規程、重要事項説明書について学ぶ」

運営規程、重要事項説明書についてあらためて学び、
貴方の事業所の運営規程、重要事項説明書を見直してみませんか？

【開催日時】 令和7年10月16日(木)17:30~18:30 入室開始 17:15~

【開催方法】 ZOOM

【予定定員】 30名

※申し込み受付後に参加決定通知をメールでお送りします。

【対象者】 訪問看護ステーション管理者、看護師、事務職員等

【プログラム】 講師:大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 管理者 林 佳美

①訪問看護ステーションの運営規程とは

②訪問看護ステーションの重要事項説明書とは

※研修受講時は、貴事業所の運営規程、重要事項説明書を
お手元にご準備ください。

【申込方法】

① QRコード読み取り →



参加費無料
10/13(月)
申込〆切り

② URL:<https://forms.gle/p5ZUJMeL5czMwufy6>

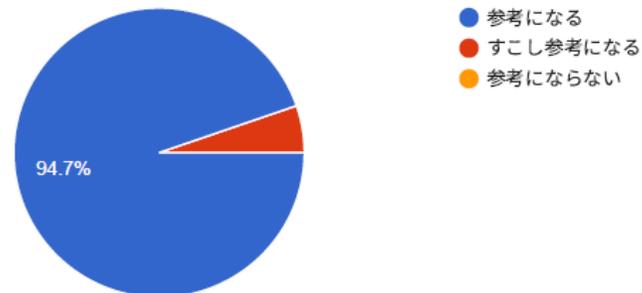
<申し込み/お問い合わせ>

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション 電話 072-684-6776
担当者 林 佳美 携帯電話 080-7223-1266



勉強会の内容は自事業所の運営規程の参考になる内容でしたか？

19件の回答



2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

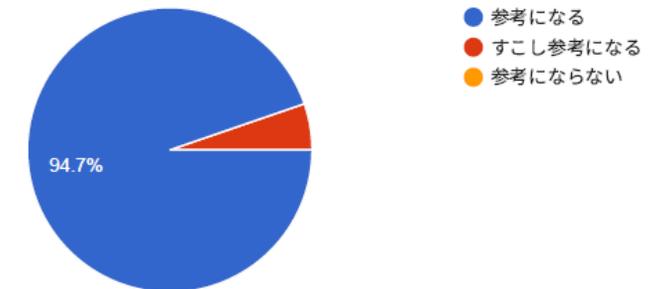
「運営規程、重要事項説明書について学ぶ」

2025年10月16日(木)17:30~18:30

三島ブロック教育ステーション
大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
管理者 林 佳美

勉強会の内容は自事業所の重要事項説明書の参考になる内容でしたか？

19件の回答





研修事業 集合研修以外②

2)10月17日 三島ブロック事例発表会

オンライン開催(ZOOM) 目標 60名/ アンケート回収 76名

2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

2025年度 三島ブロック 事例発表会

～ZOOMによるオンライン開催～

日時 2025年10月17日(金)
16:30～17:30
(ZOOM入室 16:00～)

<プログラム>

- 1) ゆい訪問看護ステーション
「パーキンソン病を持ちながら独居での在宅生活を続けるための支援の困難さと課題」
- 2) はる訪問看護ステーション
「多系統萎縮症である呼吸器装着患者への災害対策の取り組み」
- 3) 済生会茨木訪問看護ステーション
「リビングウィルを作成した患者への看護」

講師 学校法人 藍野大学
藍野大学短期大学部
学長 足利 学 先生

参加費 **無料**

* 事前申込制

申込方法①②いずれかでお申し込みください。
①QRコード(申込用) →
②URL(申込用) ↓
<https://forms.gle/cNwXAm8vP2D9gij7>



タイムスケジュール

16:00～16:30

ZOOM 入室
入室後名前の設定を「事業所名 氏名」に変更してください。

16:30～16:35

オリエンテーション
開会挨拶

16:35～17:15

発表 7分
質疑応答 5分

17:15～17:30

講評

17:30

閉会挨拶
アンケート入力

【問い合わせ】

大阪医科薬科大学
訪問看護ステーション
管理者 林 佳美
電話:072-684-6776
携帯:080-7223-1266

申込〆切
10月14日(火)
17:00まで

2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

タイムスケジュール

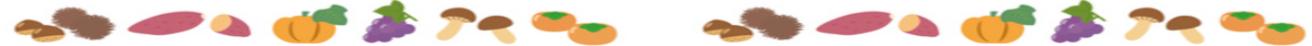
16:00～16:30 ZOOM入室

16:30～16:35 オリエンテーション
開会あいさつ
三島ブロック 加波ブロック長

16:35～17:15 発表
座長 堀田 洋子
(三島ブロック 学術委員)
発表時間 7分 質疑応答 5分

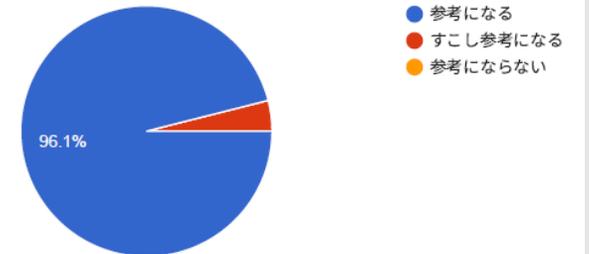
17:15～17:30 講評
学校法人 藍野大学
藍野大学短期大学部
学長 足利 学 先生

17:30 閉会
アンケート入力後に退室



- 演題1 ゆい訪問看護ステーション
「独居パーキンソン病患者の在宅生活継続のための支援の困難さと課題」
- 演題2 はる訪問看護ステーション
「多系統萎縮症のある呼吸器装着患者への災害対策の取り組み」
- 演題3 済生会茨木訪問看護ステーション
「リビングウィルを作成した患者への看護」

事例発表会の発表内容は今後の看護業務に参考になる内容でしたか?
76件の回答





府民への相談支援事業

6月17日「熱中症予防で猛暑をのりきろう！」

(高槻市中央地域対象)高槻市如是公民館 参加者:地域住民28名 介護関係者4名

2025年度 大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

高槻市如是公民館 高槻中央地域包括支援センター協賛

住民向け勉強会

熱中症予防で 猛暑をのりきろう！

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
平田 由紀

<日時> 令和7年6月17日(火) 10時00分~10時30分

<場所> 高槻市如是公民館

高槻市如是町2-5

<対象> 高槻市内にお住まいの方

<参加費> 無料

<事前予約> 必要 (30名まで)

<申込み> 電話 または 参加申し込み用紙FAX(裏面)

<問い合わせ先>

- ① 高槻中央地域包括支援センター
電話 072-676-9522 担当 杉山
- ② 大阪医科薬科大学訪問看護ステーション
電話 072-684-6776 担当 平田



大阪医科薬科大学

9. 熱中症の応急手当

- + 涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- + エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす



出典:消防庁、「熱中症を予防して元気な夏を」リーフレット

気をつけよう熱中症

部屋の中でも注意が必要です
エアコンを上手に使いましょう

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。節電にも配慮して適切にエアコンを使いましょう。また、エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。

- ① こまめにフィルタのお手入れをする (2週間に1回を目安にしましょう)
- ② 適切な室温設定
- ③ すだれやカーテンを活用し直射日光を遮る
- ④ 換気をして屋外の涼しい空気を入れる
- ⑤ 窓とドアなど2カ所を開ける
- ⑥ 扇風機や換気扇を併用する (長時間、風が体に直接あたらないように注意しましょう)
- ⑦ クールビズを取り入れる
- ⑧ 複数台の使用を避け、一部屋に集まるなど工夫する

⑨ 予防法ができているかをチェックしましょう

- エアコン・扇風機を上手に使用している
- 部屋の温度を測っている
- 部屋の風通しを良くしている
- こまめに水分・塩分を補給している
- シャワーやタオルで体を冷やす
- 暑い時は無理をしない
- 涼しい服装をしている外出時には日傘、帽子
- 涼しい場所・施設を利用する
- 緊急時・困った時の連絡先を確認している

MEMO
緊急連絡先
0000-0000
0000-0000
0000-0000
0000-0000

厚生労働省リーフレット抜粋



訪問看護体験研修事業

2025年度大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業



訪問看護体験研修

受付期間 2025年4月～2025年10月

<対象>

訪問看護に関心がある看護師や専門職、学生(高校生、看護学生)、訪問看護師、訪問看護管理者

<研修期間>

2025年5月～11月

※申し込み後に日程調整をさせていただきます。

<研修先>

高槻市、茨木市内の訪問看護ステーション

研修費
無料

<研修コース>

①体験コース 1日

訪問看護ステーション内や訪問看護師に同行して実際を見学し、訪問看護の仕事や地域で暮らす自宅療養者の生活を知ることができる体験プログラムです。

②実践コース 1日

訪問看護にすでに従事している方がスキルアップのために、他事業所で専門的な訪問看護実践を体験するプログラムです。

③管理コース 1日

訪問看護の管理者を目指している方や、管理者としての経験が浅い方等を対象に、事業運営や人材育成などを学ぶマネジメントプログラムです。

裏面の用紙に記入してFAXでご応募ください

FAX : 072-684-6792

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション(担当:林 佳美)
〒569-8686 高槻市大学町2-7
TEL 072-684-6776 FAX072-684-6792

1)看護業務 目標 3名/実績 20名

(潜在看護師1名、訪問看護ステーション所属2名、病院勤務看護師16名)

プログラム オリエンテーション:施設概要、個人情報保護、感染対策など

講義:訪問看護のしくみ、専門分野における訪問看護の役割

同行訪問:2～3件

研修の振り返り:報告書作成

2)管理業務 目標 1名/実績 1名

(訪問看護ステーション管理者 協会加入)

プログラム オリエンテーション:施設概要、個人情報保護、感染対策など

講義:管理業務:運営管理、事業継続計画、重要事項説明書

人材育成:教育体制、教育計画、目標管理、人事考課

地域包括ケアシステム、医療介護の連携の現状と課題

訪問看護の役割、地域活動

研修の振り返り:報告書作成



電話FAX相談 Q&A事業

2025年度大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

訪問看護「教育ステーション」 電話・FAX相談



受付期間 2025年4月～2025年12月

教育ステーションでは、ケアマネジャー、訪問看護師など
在宅療養支援や入退院支援に関わる多職種の皆さまから
訪問看護に係るご相談をお受けしています。
お気軽にご相談ください。

相談
無料

たとえば、こんな相談をお受けします

- 訪問看護等の医療系サービスの導入方法
- 訪問看護や訪問看護に関連する制度について
- 在宅療養に向けて必要となる医療的ケアや環境調整
- 多職種(医師等)とのスムーズな連携方法
- 利用者の医療ニーズのアセスメント
- 家族・介護者への介護指導や支援の必要性の判断 …など

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション (三島ブロック教育ステーション)

相談日 月～金 9:00～16:00

電話：072-684-6776

「電話相談です」とお伝えください

FAX：072-684-6792

裏面のFAX相談用紙をご使用ください

※ご相談内容は、事業報告書等に掲載する場合がございますが、ご相談をされた方や
ご利用者様の個人情報が特定できる形で公表することは一切ございません。

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション(担当:林 佳美)
〒569-8686 高槻市大学町2-7
TEL 072-684-6776 FAX072-684-6792

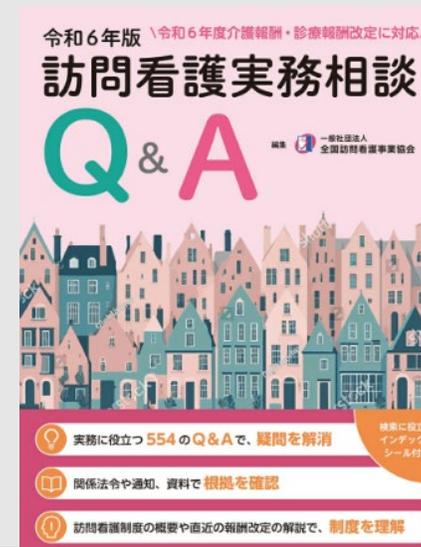
受付曜日・時間:月曜日～金曜日 9:00～16:00

広報方法:FAX、郵送、MCS

医療機関、行政、地域包括支援センター、ケアプランセンター、
訪問看護ステーション(非会員事業所を含む)

目標件数 3件 / 実件数 4件

相談内容:報酬改定関連 2件、指示書 1件、人材育成 1件





コンサルテーション事業 対面サポート

2025年度大阪府訪問看護実践研修事業 教育ステーション事業

訪問看護「教育ステーション」による コンサルテーション事業

受付期間 2025年4月～2025年12月

対象

三島ブロック内の訪問看護ステーション

<コンサルテーション方法>

電話相談、対面、同行訪問

<コンサルテーション内容>

①瘻孔管理、皮膚・創傷ケアなど

特定行為研修(在宅・慢性期領域)修了看護師等が対応します。

②在宅ケア全般の実践、指導、相談など

訪問看護認定看護師が対応します。

③訪問看護ステーション運営管理など

ステーションの運営や人材育成など認定看護管理者が対応します。

④その他

緩和ケア、認知症ケアなどお困りの内容に応じて、
地域の認定、専門看護師に協力を依頼し対応します。



費用無料

電話：072-684-6776

「コンサルテーションの申込み相談」とお伝えください

FAX：072-684-6792

裏面のコンサルテーション用紙を記入してお申込みください

大阪医科薬科大学訪問看護ステーション(担当:林 佳美)

〒569-8686 高槻市大学町2-7

TEL 072-684-6776 FAX072-684-6792

目標件数 3件 / 実件数 4件

サポート内容:

①運営管理・人材育成 2件

運営規程、重要事項説明書、法令遵守した運営管理
組織理念に基づいた教育理念の明文化、教育体制、
個別教育計画、教育内容について

②皮膚・排泄ケア 2件

人工肛門管理:評価、装具提案、変更
難治性潰瘍処置:ケア方法の提案



その他 地域活動

- 1) 7月14日 島本町 在宅医療・介護事業者対象研修
人生会議 「もっと身近に！地域でできるACP実践にむけて」
- 2) 8月19日 高槻市 福祉事業者多職種研修
人生会議 「ゼロから学ぶ人生会議」
- 3) 12月16日 高槻市 介護事業者対象研修
感染対策 「介護現場にける感染対策」
- 4) 1月29日 高槻市 介護職対象
介護職のための医療的ケア フォローアップ研修



協力ステーション 9事業所

- 1)北摂総合病院訪問看護ステーション(高槻市):広報、研修運営サポート
- 2)高槻みらい訪問看護ステーション(高槻市):広報、研修運営サポート
- 3)訪問看護ステーション愛仁会高槻(高槻市):広報、体験研修(小児訪問看護)
- 4)みどりヶ丘訪問看護ステーション(高槻市):広報、研修運営サポート
- 5)訪問看護ステーションかすたねっと(高槻市):広報、研修運営サポート
- 6)水無瀬訪問看護ステーション(島本町):広報、研修運営サポート
- 7)すずね訪問看護リハビリステーション(茨木市):広報、研修運営サポート、電話相談
- 8)なないろ高槻訪問看護ステーション(高槻市):広報、研修運営サポート
- 9)訪問看護ステーションアユース高槻(高槻市):広報、体験研修(精神科訪問看護)

協力ナース 5名

- 1)認定看護管理者(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション):コンサルテーション、電話相談、研修講師、体験研修
- 2)訪問看護認定看護師(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション):コンサルテーション、電話相談、研修講師、体験研修
- 3)特定行為修了看護師(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション):研修講師、体験研修
- 4)ナースプラクティショナー(大阪医科薬科大学訪問看護ステーション):研修講師、体験研修
- 5)皮膚・排泄ケア認定看護師(大阪医科薬科大学三島南病院):コンサルテーション



事業全体の効果

教育ステーション事業は当事業所の「質の高い訪問看護の提供と人材育成」という理念に合致し、地域での教育的役割を發揮するという事業目標を、教育ステーション事業を通して実現できている。教育ステーション事業7年間を通じて、地域の多職種や医療機関、行政から教育ステーションとしての認知が定着し、研修企画についても協力が容易に得られ、研修講師依頼が増加している。

特に人生会議(ACP)についての研修講師依頼が増加している。

人生会議(ACP)実践人材育成研修では、地域の医療・介護・福祉に関わる多職種からの受講希望者が多く、定員を超える65名が受講した。地域の訪問看護ステーションのELNEC-J修了者やACP支援ナース等を中心にファシリテーターの協力を得て、受講者増加にも対応することができた。

地域の多職種が協働して人生会議(ACP)を支援することの重要性を再確認できる機会となり、教育ステーション事業を通して、地域包括ケアシステムの構築や人材育成に大きく貢献できていると、実感することができた。



次年度の課題

次年度の課題としては、研修参加の申し込みは協会加入で管理者会などに出席しているステーションが多く、管理者会への出席の少ないステーションや非会員のステーションからの研修参加が少ない状況にある。

新設の訪問看護ステーションが増える中、管理者研修未受講の管理者も多いため、興味や関心が高い報酬改定、運営管理、ケアプランデータ連携システム等についての研修を企画し、コンサルテーションや体験研修を通じて協会加入や管理者研修の重要性を進言し、地域の訪問看護の質向上を目指していきたい。

また、多くのステーションが協力、協働ができる地域づくりを推進していきたい。